

## 第53回 守山市美術展覧会



### 246点の力作ずらり 市民が芸術の秋を満喫

日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門の力作、計246点が一堂に展示されました。コロナ禍の影響で作品鑑賞会は中止されましたが、市文化協会や市美展創設に尽力し、今秋亡くなった工芸家(ろうけつ染め)の故 酒井 栄一さんの作品も展示されました。訪れた市民は、一つ一つの作品をじっくりと鑑賞して芸術の秋を楽しんでいました。

10月1日～9日 | 市民ホール

## エルセンター歴史講座



### 鎌倉時代に近江でもあった エリ漁を巡る裁判の記録など学ぶ

県立琵琶湖博物館学芸員の橋本 道範さんを講師に「裁判からみた鎌倉時代」と銘打った講座が開催され、歴史愛好家など23人が参加しました。参加者は鎌倉時代に裁判の原型となる制度が作られた背景や、実際にあったエリ漁を巡る裁判の記録などを学び、武家政治と考えられている時代の隠れた歴史に思いをはせていました。

10月1日 | エルセンター

## シルバー環境美化週間の活動



### 200人のシルバーが活動 まちの景観向上に一役

守山市シルバー人材センターに登録する約200人が、学区ごとに班を作り市内一斉清掃で汗を流しました。このうち、吉身班はJR守山駅東口周辺で円形芝生の除草や低木街路樹の剪定などの活動を行いました。ほかの学区でも、地区会館周辺や小学校敷地などの公共施設で除草や清掃の美化活動を行い、地域の景観向上の一役を担いました。

10月9日～12日 | JR守山駅東口周辺 など

## ルシオール街かどコンサート 弦楽四重奏の調べ



### 本物の音楽を気軽に楽しむ 芸術の秋本番のクラシック

「本物の音楽を皆様のお手元にお届けいたします」をテーマに、日本センチュリー交響楽団によるクラシック音楽のコンサートが地区公民館や公共施設で開催されています。今回は弦楽四重奏(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ)が披露され、鑑賞者はリラックスした雰囲気の中、美しい音色の演奏や楽曲紹介に聴き入っていました。

10月2日 | 吉身公民館・河西公民館



## 守山市の人口

令和4年9月30日現在  
(前月比)

人口	85,539 (+ 21)
男	42,047 (+ 10)
女	43,492 (+ 11)
世帯数	34,399 (+ 43)

を描いた▼圧巻の航空シヨウが終了すると、興奮冷めやらぬ子どもたちを車に押し込み、早々に車を走らせるも大渋滞。自宅にたどり着くまで所要時間8時間!この日以来、わが家からブルーインパルスの話がタブーとなった。(も)



山々が色づき、浮かんで消えていくこの秋が印象的